

旭川市手話言語に関する基本条例 制定10周年記念イベント（案）

令和8年1月時点

条例の理念である「手話を使って安心して暮らすことができる社会の実現」のため、映画や講演会を通じてろう者と聴者の相互理解を深め、手話は言語であることを広く啓発し、共生社会のあり方を考える。

イベント概要

1 日 時 令和8年7月又は9月（候補日は9月6日（日）又は13日（日））

2 場 所 旭川市障害者福祉センターおびった 体育館

3 対 象 市民対象 120名

広報誌やSNS、ホームページ等にて広く周知する。

※予約制とする（当日参加は定員に満たない場合のみ可）

4 内 容

（1）映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」上映 <1時間45分>

2023年9月上映。聞こえない夫婦と聞こえる息子（コーダ）の物語。

監督：呉 三保、出演：吉沢 亮、忍足 亜希子

（2）俳優・忍足 亜希子（おしだり あきこ）さんの講演 <1時間>

映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」に主人公の母親役で出演している、ろうの俳優・忍足 亜希子さんの講演。ろうの役者としての体験談や撮影現場での工夫等について講演してもらう。

5 その他

(1) パンフレットの配布

イベントのスケジュールや、本市の手話施策、来場者へのメッセージ等を掲載したパンフレットを配布。

(2) 来場者（※希望者）へ記念品贈呈

希望者に災害用バンダナを配布予定。

※外見からは分かりにくい障害のある方が、災害時に着用することで周囲に支援が必要であることを伝えるもの（52cm×52cm）。



6 タイムテーブル（予定）

13:00～13:20	主催者、来賓者 挨拶
13:25～15:10	映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」上映
15:10～15:30	休憩
15:30～16:30	俳優 忍足 亜希子さんの講演・質疑応答
16:30	閉会